



学び舎に魂合わせ

令和7年4月10日（木）
第1号（1学期）
伊那市立東部中学校
作成 松坂 真吾

令和7年度 234名の新入生を迎え、 全校生徒667名、教職員76名 活気と躍動感をもってスタート!



1年生の入学にあわせて校門の桜が咲き始めた4月4日（金）、令和7年度 伊那市立東部中学校入学式が行われました。

今年度も地域の皆様にもご参加いただき、大勢の保護者の皆さまと共に、入学式を挙行することができました。中学校の制服に身を包んだ新入生は、緊張しながらも中学生になる自覚が堂々たる姿から感じられました。



有賀校長先生 式辞より（一部抜粋）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今年から1年生は、制服が新しくなります。「すずたけ」をイメージした若い緑と皆さんの姿が重なります。今日が1日目、そしてそれが2日目、3日目と重ねていってください。

新しい生活には、授業、行事、生徒会など中学ならではのものもあります。その一つ一つを節のように刻んで、「すずたけ」のようなしなやかさ、強さになってくれることを望んでいます。

これから始まる中学校生活には、期待と不安があると思いますが、1日1日を大切にすることが良き思い出をつくることにつながります。地域と学校が共に協力できるよう、やっていきましょう。

→ 可能性を広げられるように、苗木のようにやわらかに・・・

我孫子生徒会長 挨拶より（一部抜粋）

東部中学校が県内でもとても大きな中学校です。全校でまとまっていけるようにしましょう。そのためには、

- ① 挨拶などみんなて協力するためのコミュニケーションを大切にする
 - ② わからないことは、ドンドン質問する
 - ③ 長いようですぐに過ぎる、中学校生活を意識し、大切にする
- そんな点を大切にしてみてください。

1710 パート2 その吉

入学式に先立って、2、3年生のみで1学期始業式が行われました。有賀校長先生からは、「人と自分を比較せず、自分を理解しながら、過去の自分を越えていくことを大切にして欲しい」とお話しがありました。

その後、学級担任及び学年担当の先生が紹介される場面がありました。教務主任の堀込先生から「その出会いの大切さ」について説明があったとはいえ、凜とした2、3年生の姿が本当に素晴らしく驚きました。

- ・背筋を伸ばし、顔を上げ、緊張感のある姿
- ・新しい出会いや引き続きの出会いへの期待や安堵を柔らかな雰囲気表現する姿

授業や行事、生徒会や部活動、生徒の皆さんが真ん中にいて、先生たちと一緒に創り上げていく、「令和7年東部中学校」がイメージできた素敵な時間でした、ありがとうございました。

◇令和7年度新任職員の紹介◇

よろしくお祈いします！

4月の主な予定

- 14日(月) 全国学力・学習状況調査(3年理)
- 15日(火) 心電図検査(1年)
- 16日(水) 避難訓練・集団下校
- 17日(木) 全国学力・学習状況調査(3年国・数)
学力検査(1,2年)
- 21日(月)~25日(金) 家庭訪問(1年)
- 24日(木)~26日(土) 修学旅行(3年)
- 28日(木) 計画休業



667名の生徒数は県内でも有数の大規模校です。生徒がより健やかに成長できるよう、東部中Prideを持って卒業できるように、保護者の皆様と連携して一人一人の生徒の成長をサポートしていきたいと思ひます。不安な点等がございましたら学校までお問合せください。



スクールカウンセリングのお知らせ

昨年同様、相談が可能ですので、スクールカウンセリングをご希望される方は、担任または養護教諭までご連絡ください。